

ScF 2年学年企画

企画の概要

本企画は「フシギ」というテーマのもと、5グループで活動した。以下、各グループを紹介する。

①It's a small 万博

大阪万博をモチーフに、5つの国の文化や魅力をクイズラリー形式で楽しく学ぶ。

②Tiny World Mission in TGUISS

「フシギ」にちなみ、不思議の国のアリスのような世界観の中、様々なクイズを解きゴールを目指す。

③謎だらけの学校からの脱出

様々な知識を元に5つの謎を解き、部屋からの脱出を目指す脱出ゲーム。

④あれれ～？おかしいぞろトリックアート

トリックアートを理数探究の視点から分析してまとめ来場者に楽しんでもらう。

⑤ワールドゲームロワイヤル

世界の様々なゲームから選んだ3つの遊びを通して、世界の文化や日常を学ぶ。

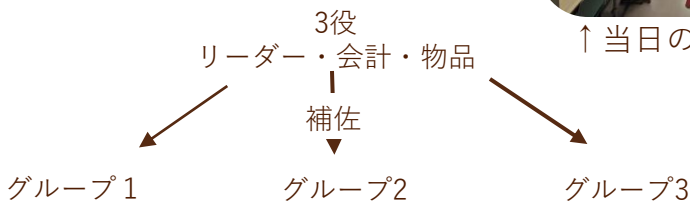
グループメンバーの役割①

④あれれ～？おかしいぞろトリックアートでは

- ・自分が担当した役割
→物品担当者(ScFで学校から借りる物品の管理)
- ・他のメンバーの役割
→3グループに分かれて活動



↑当日の様子



3役(リーダー、会計、物品)：
ワークショップの企画、来場者に配布するパンフレットの作成、
長期休みのスケジュール調整、3グループの補佐

グループリーダー(各グループ一人ずつ)：
主に議事録の作成、3役との情報共有

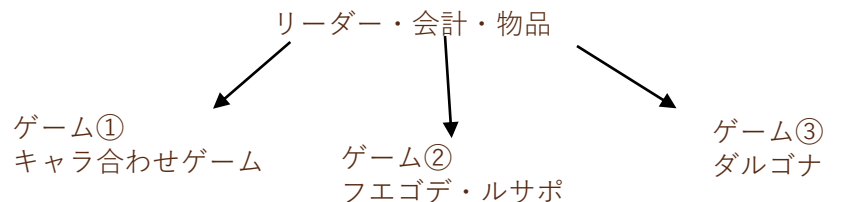
グループメンバーの役割②

⑤ワールドゲームロワイヤルでは

- ・自分が担当した役割
→グループリーダー
- ・他のメンバーの役割
→3つのグループに分かれそれぞれ活動



↑グループのメンバー



3役(リーダー、会計、物品)：
活動の進行、長期休みのスケジュール調整、3グループの
補佐

グループリーダー(各グループ一人ずつ)：
その他グループとの意見交換、情報共有、現状報告

協働スキルを発揮した場面

③「謎だらけの学校からの脱出」では 自分が担当した役割
→グループリーダー

Before

- ・出し物名を日本語と英語、どちらにするのかで意見が割れた。
- ・2年生全体で使うことの出来る教室の数が出し物の数よりも少ない
→**どう教室を配分するかが問題**に。
- ・自分のグループの作業のことで手いっぱいになってしまい、**人手が足りない**所も多数あった。

After

- ・互いの意見のメリットを比べた際「**わかりやすさが優先**」と意見がまとまったため、日本語の出し物名に決まった。
- ・出し物ごとの必要最低限の広さを踏まえて「**教室を半分に分ける**」などの工夫をした。
- ・一人一人が全体の進行度を確認し、困っているグループへのフォローができていた。

(グループを超えた協働スキル発揮)



当日の様子→

協働スキルの観点からの自分たちの課題

②Tiny World Mission in TGUISSでは

- ・自分が担当した役割：リーダー

このグループは...

32人中、男子が28人!!
→まとめたり、情報共有をするのが大変、

運営、装飾、クイズ問題の3チームに分けるも、夏休み中の進捗確認をリーダーが怠ったため...

↓
9月の時点で遅れが発生してしまった。

私のチームにおける課題は...

- ・周りのことを気にかけて活動をする
- ・指示されたことをしっかりと行う